

小城市立岩松小学校 学校だより 第3号	 岩松小だより	令和7年4月18日発行 発行者 校長 真子靖弘
------------------------	--	----------------------------

入学式

4/11(金)、**第79回入学式**を開催し、 新入生 **17名**が入学しました。地域からも多数の来賓の皆様にご出席していただき、新入生を温かく迎えていただきました。感謝申し上げます。

式の中で、教科書と交通安全協会様とJA様からいただいた記念品(黄色い帽子・ランドセルカバー・反射材付きの傘・防犯ブザー)の贈呈を行いました。また、児童代表として、6年生の**古賀希**さんが、新入生に対し**歓迎の言葉**を述べました。その中で、「挨拶やまわりの人を大切にすること」、「感謝の気持ちをもつこと」など、勉強以外の非認知能力の学びの大切さも伝えていました。

私も式辞の中で、3つの名人(**考え名人・おもんばかりの名人・挑戦名人**)になってほしいと新入生に伝えました。また、保護者様には、家庭と学校とが同じ方向を見据え、手を携えながら、子どもたちの成長を支えていくことについてお願いしました。

〈校長の式辞の中で保護者様へ向けたメッセージ〉

…子どもたちは、目の前にあるものを見て、見よう見まねで成長していきます。つまり、子どもたちにとって身近な大人である保護者様や私たち教職員の生き方が子どもたちの生き方となっていきます。ですから、**私たち大人が常に何かに挑戦し、楽しんでいる姿を見せたい**ものです。ただ、物事に挑戦すれば、失敗することもあります。その時、「失敗しちゃったんだよね。どうすればよかったのかな?」と、子どもにそのまま語ることも大切です。なぜならば、**挑戦する姿を見せるとともに、失敗することは当たり前で、また、次の手段を考えて挑戦すればよい**ということを子どもは自然と学んでいくからです。

こういったことを家庭と学校で積み重ねていくことで、子どもたちに非認知能力が培われていき、結果、子どもたちに「**幸せに生きるための力**」が培われていきます。…

令和7年度、全校児童 153名でスタートします。どうぞ、よろしく申し上げます。

子どもと社会の Well-being を目指して

ショッキングな数字をご紹介します。最新の日本の小中高生の**自殺者数と不登校数**です。

	自殺者数	小学生	中学生	高校生
R5	513人	13人	153人	347人
R6	527人	15人	163人	349人
	不登校者数	小学生	中学生	
R5	346,482人	130,370人	216,112人	

【参考：厚労省及び警察庁の発表、文部科学省の調査結果】

子どもたちの自殺者数が過去最多に近い水準で推移しており、また、不登校者数は11年連続の増加で過去最多となっており、深刻な状況下にあります。この数字から「今の学校システムに合わない子どもが一定数いる」ということが浮かび上がります。もちろん、 これらは多様な要因によって起きていることであり、学校だけに要因があるとは思いません。ただ、学校が子どもたちに**生きる力を育む**ことを目的にしている以上、**変革が必要**だと考えています。

本校では、**全ての子ども**の Well-being を目指し、子どもの声に耳を傾けながら、子どもが「学ぶのが楽しい」と思える教育課程を創意工夫しながら実施していきます。

児童玄関の開錠時間・電話対応時間について

職員の**勤務時間**は**8時15分から16時45分まで**です。また、法により1ヶ月の時間外勤務時間が上限45時間と定められています。今後も勤務時間の適正化を図り、職員がこどもの教育へ注力できる環境づくりを行っていきます。ご理解・ご協力をお願いします。

学校開錠：7時30分～
 電話対応：7時30分～18時(月～木)
 ※**金曜日**はノー残業デーのため**16時45分まで**
 欠席連絡：「はなまる連絡帳」で8:00までに(基本)


※上記の電話対応時間外で児童の生命に関わる重大事態の場合は、小城市教育委員会(37-6131)にご連絡下さい。